平駅前で夜明しの食堂・・トキワヤ 電一三六〇

モヒは 圓谷 平市南町電(八)

三和新報
THE SANWASHIMPO

4月25日（金曜日）

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

オ1211号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可

日刊 日曜・祝祭日を除く1カ月購読料 80円

DPの専門店 三井 くわな

米売渡し優良者表彰

平市農務課ではきょう平商工会館で三十二年度の米売渡し優良者としてつぎの八人と一団体を表彰した。

▽個人＝木田源六（下平窪）坂本富弥（飯野）中根久守（神谷）江尻信（草野）相崎庄平（夏井）鈴木甚左衛門（高久）鈴木登（赤井）橋本保（豊間）

▽団体＝神谷農協

岡田、片寄、松崎氏に知事賞

平春季連合検閲で表彰

県消防協会平支部では明後二十七日春季連合検閲を行う。

当日は午前八時半から平本町通りに平市、小川町、好間村、三和村川前村の十三消防団員二千名が勢揃いして閲団。

午前九時から磐高校庭で規律訓練および永年勤続者の表彰を行う。

表彰者つぎの通り。

◎全国少年消防クラブ運営指導協議会長表彰＝優良少年消防隊（笹頭綬）小川町・小玉中学校少年消防クラブ

◎福島県知事表彰＝精勤章＝岡田政次郎、片寄周平、松崎政長

▽永年勤続＝会田清明、北郷正次郎、新妻利平治、荒川悠吉、西郡鶴吉、大平駒吉、片寄周平、荻野勇、柴崎春次

◎優良少年消防クラブ＝小川町立小川小学校少年消防クラブ

◎日本消防協会長表彰＝笹頭綬小川町消防団

▽功績章　岡田政次郎

▽精勤章　藤倉武雄

◎福島県消防協会長表彰（団体表彰）＝▽予防消防優良　好間村消防団▽施設優良　好間村消防団第二分団

▽功績章　片寄周平、藤倉武雄

▽精勤章　坂野幸市、高田登、鈴木久隆、鈴木守

▽永年勤続　大津賀文吉、大平芳一、小野克美、金成保勇、鈴木実佐久間盛男、平浄壮、草野芳夫、吉田恒雄、吉田安治、鈴木健司、山野辺健司、鈴木利男、四家勇太郎、四家秀男、鈴木一男、大谷保五郎、箱崎久雄、大友章吉、稲葉通長、片寄清、荻野広志、矢野世紀、野崎秋造、星沢徳弥、千葉春吉、鈴木正男、勝沼英男、高木常雄、鈴木源一、猪狩常雄、猪狩栄一、大谷徳雄、鈴木忠右衛門、鈴木定夫、浜松博、木田恭、近藤弥一、猪狩幸弥、伏見憲男、矢吹実、大越兼重、佐久間元司、宇佐美光憲、合津一司、青木俊光、草野忠蔵、粟谷源吾、折内次男、馬目平右衛門、粟谷寿一、粟谷正弘

十四年ぶりの帰国

平の坂本さん中國から

中国からの引揚船〝白山丸〟は廿四日朝、懐しの故国、舞鶴に着いたが、帰国者の中に平市下神谷に帰つてくる坂本嘉光さん(三〇)妻住本初枝さんがいる。

坂本さんは満鉄に勤めているうち廿年三月招集され、中国本土を転戦した。

終戦後は解放軍と共に各地を転々と歩き廿七年に南寧の中共国病院で働らいているうち医師をしていた長崎県出身の初枝さんと結婚その後病院や鉄道設計係などをして、こんど十四年ぶりに帰国したもの。

明廿六日には家族が首を長くして待つている平に向け出発する。

空巣に入り火つける

常磐 大火寸前消しとめる

空巣に入つた泥棒が火をつけて逃げたという事件があつた。

二十四日午後八時半ごろ常磐市水野谷字千代鶴常磐炭鉱職員今井徳孝さん(三四)方の物置が燃えているのを通行人がみつけ三段を焼いて消しとめた。

今井さんが家の中に入つてみたところタンスが荒され　背広など四万円相当が盗まれているほか障子がコゲていたところからみて家族の外出を狙つて賊が入り逃げるとき障子に火をつけたがこの火が物置に燃え移つたものとみられている附近には住宅が密集しており大事になる寸前だつた。

全炭鉱スト指令

廿九日から四十八時間

全炭鉱では二十九、三十の両日四十八時間ストを行うことをきめ常磐、磐城、常磐炭城、大日本勿来大日本磯原の四組合にスト指令を出し、東部鉱連にも通告した。

これは二十二日賃上げ回答を不満として二十三日さらに団交を行つたが会社側が新しい提案を行わなかつたためこん回のスト指令となつたもの。

七件の強盗も自供

加藤ら四人組の余罪

勿来署ではさる四日同市三沢町字北の作雑貨商胡山与重さん(六三)方を襲い現金、衣類など強奪した千葉県生れ住居不定無職加藤文雄(三二)茨城県高萩市生れ住居不定無職鴨志田軍司(三二)郡馬県伊勢崎市生れ住居不定土工熊木伊十郎(三八)の三人組、および加藤と一緒にいた磐城市生れ住居不定少年A(一九)の四人を調べていたが胡山さん方のほか二月初旬から東京都内や千葉県内で七件の強盗と二十件の強盗を自供、二十四日書類送検されたがひきつづき余罪を追及している

磐城市連青の新役員

磐城市連合青年会ではこのほど次の新役員をきめ優良会員を表彰した。

▽会長馬目静通▽副会長吉田文男、荒川忠義▽会計仲野孝平、斎藤記久治▽事務局長高秋和三▽組織公報部長丹野一雄▽文化部長鈴木安治▽産業部長宮内宝輔▽家政部長鈴木芳子

◇表彰　▽市教委賞柴田卓司、折内多美子▽連合会長賞渡辺高弘、箱崎孝平、田子睦男、小野輝忠、新妻芳郎、作山清、伊藤忠弘、塩定司、吉田源一郎、金成正弘

内郷消防団で閲団式

内郷消防団では二十九日午前九時から内郷二中グランドで閲団式を行い優良団員を表彰する。

二人組の強盗捕る

けさ九州に高飛び寸前

磐城署ではけさ午前三時ごろ、磐城市小湊石井敏男(三八)同佐藤俊夫(三三)の二人を強盗傷害の疑いでつかまえた。

二人は二十一日夜、十一時ごろ磐城市小名浜港付近を通行中の磐城市江名漁夫吉崎寅之助さんをなぐりつけ殴りつけ全治一週間の傷を負わせたほか腕時計八千円を強奪したもの。

石井は九州に高飛びするため高萩駅から列車に乗りこんだところを張込んでいた磐城署員に逮捕されたもの。

送信機など設置

公共職業補導所、実習に

内郷市小島の石城公共職業補導所にこのほど五十万円で実習用の送受信機や空中線が設置された。

機械は五十ワット送信機と長短波無線電信電話送受信機各一台ずつで普通漁船に使用されている。しかし同所はまだ実験局の申請をしていないため実際に送受信することが出来ず、このため教室の片すみ約一坪にシードルルーム（電波が外へ抜けるのを防ぐためこまかな銅線の網をはりめぐらした部屋）をつくりこの中に設置したので大丈夫。

またアンテナは高さ十六メートルの鉄管三方支線式空中線でこれで従来より感度よく受信出来る。

造林功労者表彰

きょう平で植樹祭

平市の植樹祭はきょう午前十時から商工会館前路上で行われた。

諸橋市長はじめ関係者がプラタナスの苗木を植樹したあと商工会館で記念式に移り造林功労の遠藤専（豊間）宮内喜一（赤井）鈴木泰男（神谷作）鵜沼光（七町目）の四氏に表彰状を贈り来賓祝辞、受賞者答辞があつて式を閉じた。

「海の福島」試写會

八日から郡内各地で

平観光協会では明二十六日午前十時から「海の福島」の試写会打合せを行う。

「海の福島」は昨年県と常磐観光協が協力してつくつた映画で五月八日ごろから十三日ごろまで常磐各地で上映する予定、このほか安達太良の残雪を求めて、尾瀬と檜枝岐、漫画などが上映される。

なお「海の福島」は常磐各地で上映したあと全国に紹介し磐城七浜の宣伝に一役かうことになつている。

求人週報

【男子】◇記者（平）通月収五千五百円◇店員（平、常磐　磐城）通月収五千円、住月収二千円◇外交員（平）通月収固定給一万円◇製パン職手丁員（平　四倉）通月収三千五百円、住月収二千円◇洋服仕立職（平）通、住、請負給◇仕立職、見（平）住日収五百円～千円◇家具工（平）通月収一万三千円◇製材工（平）通日収三百円◇クリーニング工（平）住月収七千円◇クリーニング、見（勿来、内郷）住月収二千円◇電気溶接工（平）通日収三百円◇製罐、鍛冶工見（平、日立）住月収千円◇板金工、見（平）通月収三千円住日収百三十円◇採炭夫、掘進夫（内郷、勿来）通、住日収五百円◇三輪車運転手（平）通月収七千円◇配達夫（平、内郷）通月収三千五百円住月収二千五百円

天気予報

【明日】南西のち北西の風くもりで俄雨があるがのち晴れてくる

【海上】風風波がやゝ高い

オホツク海心残りは多けれど

北洋のサケ、マスが十一万トンときまつてまずは祝着、というところでしようか。独航船の仕込みにわざわざおいで下さる方が急にふえました。

○あまなつとう四八円ー六〇円
○コンデンスミルク　九〇円
○ミカン罐詰三〇円ー一二〇円
土曜特売豚中肉百匁　一三〇円

藤越 平市 小名浜

あすの朝生（あさなま）　一個一〇円

かしわ餅　吹雪　唐草紙
ういろ　小豆しぐれ　乙女もち
小倉まん

朝生はおかげさまで連日ご好評をいただいておりますので種類もいろいろ取りそろえておりますが夕方は売切れますので、お早目に電話でお申付け下さいませ

じゃんがら本舗 みよし 電六九一

面目を一新致し御好評の皆様の憩とお食事の店

階上デラックスホール洋食
若ひなどランチ
階下ゴールデンルーム純喫茶
コーヒーはコンクール優勝作の「夢の追想」

不二屋 平市中央通り TEL886・1750

出前は夜十二時まで 電一四〇七 五七五 玉幸

DPは 富士商会 平駅前 電話二二四四番

定例市売日五日十五日廿五日
磐城木材市場
市役所前通り 電一〇三夜間電一〇四

貴女の魅力、美しい配色！
一流メーカー品の
ダイヤモンド毛糸・ニツケビクター毛糸・英国製ビーハイブ毛糸・ドレスヤン・カールヤン・ナイロン入ラクビー毛糸
どんな色でもどんな種類でも豊富取揃え
ハシモトヤ糸店 平市銀座街電一四

スライドアドバルーン 鉄道沿線広告看板 店内装飾 街頭宣伝のご用命は 常磐広告社 平市三十米通り千十七銀行隣 電四四七

磐女同窓会のお知らせ

▼とき＝四月廿九日午前十時ー三時
▼ところ＝磐女講堂
▼議題＝庶務、決算報告、予算、事業計画審議、役員改選、五十五周年記念事業
▼会費（茶菓子、昼食代）二百円
▼会員券は幹事又は磐女生が扱つております
▼余興あり、旧師多数出席します
▼会員お誘いあいの上多数ご出席下さいませ

磐城女子高校同窓会　会長酒井ツネ

對談 常磐綜合開発と政治力

☆語る人☆ 上坂昇氏　武藤武雄氏

政治家は若返ってる

司会　先ほど綜合開発と政治という話がありましたが、こういう新らしいことになると政治家の年令というものも考えられましようね

変ってきた社会党観

地方と結ぶ代議士を選べ

司会　政治の話になると国会解散が重要な問題になっていますが解散の時期をどうするかで随分もめていますね

武藤　つまりは社会党と自民党の掛引ですよ。社会党では岸内閣の不信任案を出す気構えでいるし自民党はこれを否決して自民党党流で解散をやろうとしている自民党としてはどこかで先手を取らなきゃならないんで、その時期の点で岸首相は悩んでいるんですね

上坂　しかし四月中に解散をやることは間違いありませんね。この辺で国会も新陣容にならなけりゃ国民からあきられますよ

武藤　同時に岸首相の政治生命にもヒビが入るということになりましよう

上坂　解散をした後の国会はどんな内容になりますかね

武藤　社会党としては過半数を取りたいところでしようが、今度は二百名前後ということでしようが、しかし二百名を確保できれば次の政権担当について基礎ができたことになるんだし、国民としても政権を担当させようとする腹構えだともいえましよう

上坂　今度は社会党は二百七十名から二百九十名を立候補させるようですね

武藤　二百七十名のようです

上坂　今度の選挙では社会党は都市で相当のびるようですね。福島県だって社会党の方が多いんですからね

武藤　参議院議員は社会党と自民党が三対一ですよ

上坂　農村は自民党支持者が多いというんですが、いまはそうでもなくなりましたね。自民党議員の中には亭ら六号国消だけの人もいるが（笑）それだけじゃ選挙民も納得しなくなってるようです中でも青年層の考え方がハツキリしてきますからね

武藤　青年と婦人は進んだ考え方をするようになってきますからね

上坂　いま問題となっている憲法改正については農村でも関心を持っているようですね。特に財産の相続について平等分割の今の民法規定では困るというんです。だから憲法改正に賛成の人が多いらしい。

武藤　今の民法では折角自作農を作ったのに、またもや零細農家が多くなってしまうというんです

上坂　何町歩も土地を持っている人はないから平等分割は困るというんですね

武藤　農村の人は社会党が政権を取った場合に二つのギモンを持ってるんです。それは土地の開放をまたやるんじゃないかということなんですね。しかし社会党は土地のことについては昔のような大地主を出さないということを考えているだけです。山林開放についても社会党は何も考えていませんよ。ただし国有林開放はやるかも知れませんよ。国有林はあつても意味がないものですからね

上坂　農林省の話では農民に開放すると木を植えなくなるといいますね

武藤　私もそういうことは聞きましたが、自分のものになれば植えるなというても植えますよ

上坂　とにかく社会党自身も成長しているし、社会党に対する一般の見方も変ってきていますね

武藤　昔は社会党といえば危険人物とみられていたもんですが、いまじゃ大衆の中にとけ込んでいますから、老人連も親しみを持つようになっていますよ

上坂　戦後十数年の間社会党というものをみてきたんだし、社会党も大衆の利益になるように動いていますものね。だから市長選でも社会党推せんの市長が多く出るようになったわけでしようでつて調査するなんてことは老人連にはできませんよ（笑）老人の市会議員は考え方は洒れていていいところもあるんですが、行動力が伴わないですよ。いまはいろいろな点で政治家は広く行動しなければなりませんからね。昔のように経済的に余裕があるというだけでは市会議員もムリです。

武藤　農村でもそうです。老人連が若い人たちの進出を望んでいます

上坂　常磐市の磯野市長が市行政の先頭に立って活躍しているのも若いからですよ

武藤　市民には中々良い印象を与えているようですね

上坂　私も市会の報告会を四十回やった経験がありますが、とても磯野さんの活躍には及びませんね

武藤　政治家の年令は世界的に若返っているようですね

上坂　エジプトのナセルは四十才になったばかりですよ

武藤　日本では若返りの点では遅れている方でしよう

武藤　年輩の政治家には創造性が少ないですね

上坂　若い人と年輩の政治家の間に考え方のズレがあることは確かですね。いま平地区で話題になつているテレビは東北で二つの平放送局ができたために見られるんですが、これを積極的に進めたのは若い市会議員ですよ。水石山ま方がハツキリしてきますからね

武藤　参議院議員は社会党と自民党が三対一ですよ

上坂　農村は自民党支持者が多いというんですが、いまはそうでもなくなりましたね。自民党議員の中には亭ら六号国消だけの人もいるが（笑）それだけじゃ選挙民も納得しなくなってるようです中でも青年層の考え方がハツキリしてきますからね

武藤　青年と婦人は進んだ考え方をするようになってきますからね

上坂　いま問題となっている憲法改正については農村でも関心を持っているようですね。特に財産の相続について平等分割の今の民法規定では困るというんです。だから憲法改正に賛成の人が多いらしい。

武藤　今の民法では折角自作農を作ったのに、またもや零細農家が多くなってしまうというんです

上坂　何町歩も土地を持っている人はないから平等分割は困るというんですね

武藤　農村の人は社会党が政権を取った場合に二つのギモンを持ってるんです。それは土地の開放をまたやるんじゃないかということなんですね。しかし社会党は土地のことについては昔のような大地主を出さないということを考えているだけです。山林開放についても社会党は何も考えていませんよ。ただし国有林開放はやるかも知れませんよ。国有林はあつても意味がないものですからね

上坂　農林省の話では農民に開放すると木を植えなくなるといいますね

武藤　私もそういうことは聞きましたが、自分のものになれば植えるなというても植えますよ

上坂　とにかく社会党自身も成長しているし、社会党に対する一般の見方も変ってきていますね

武藤　昔は社会党といえば危険人物とみられていたもんですが、いまじゃ大衆の中にとけ込んでいますから、老人連も親しみを持つようになっていますよ

上坂　戦後十数年の間社会党というものをみてきたんだし、社会党も大衆の利益になるように動いていますものね。だから市長選でも社会党推せんの市長が多く出るようになったわけでしようしかし二百名を確保できれば次の政権担当について基礎ができたことになるんだし、国民としても政権を担当させようとする腹構えだともいえましよう

上坂　今度は社会党は二百七十名から二百九十名を立候補させるようですね

武藤　二百七十名のようです

上坂　今度の選挙では社会党は都市で相当のびるようですね。福島県だって社会党の方が多いんです

日に一台盗まれている
平署「自転車にカギを」運動

平署管内で昨年中盗まれた自転車は三百十二台、届出しないのを入れると一日に約一台ずつ盗まれた勘定になる。

ところがこのうち約九割がカギをかけていなかつた。

こんど自転車税が撤廃され鑑札が不用になつてくるため盗難自転車の捜索が難かしくなりますます盗難が多くなるものとみられているので平署では「自転車にカギをかけましよう」運動を展開その一つとして管内百カ所に鉄製の注意板を取付けることになつた。

完全舗装となつたので物資の輸送量も増大し、同地方に及ぼす影響は大きい。

また今年度からは総工費九千万円五年継続事業で小名浜から江名まで五千九百米の舗装工事にとりかかるが、まず今年度は七百万円で五百米だけ実施されることになつている。

二十七日の日曜は晴
月末までの天気予報

小名浜測候所では二十五日以後の天気予報をつぎのように発表した

▽二十五日晴れ▽二十六日晴れのち曇り時々雨▽二十七日晴れ▽二十八日晴れのち曇りのち雨▽二十九日曇り一時雨

気温は平年並かやや高目になるもよう。

輸送量ぐんと増大
磐城四倉県道舗装完工

平土木事務所でさる二十九年から継続事業として工事を急いでいた磐城市小名浜滝尻間の県道一豊間一四倉線の舗装工事がこのほど完成した。

この道路は磐城市泉地区と四倉町とを海岸線で結ぶ重要産業、観光道路で、年々利用者は高まる一方。このため二十九年から五カ年継続で工費三千五百万円をかけ滝尻地内の一級国道と小名浜間二千五百二十一米の一部改修舗装工事に着手したもの。そして昨年度の千米を最後に予定より一年も早く完成した。これによつて急カーブはなくなりまた平、常磐市から小名浜まで七米の幅員を十八米に拡張したもので第二期工事は駅前広場を七二〇坪に拡張する。

くつ九足を寄贈
〝困つている人に〟と

平市五丁目佐藤商店の店員渡辺和雄さん(三四)は二十三日平警防犯係を訪れ「小遣いをためて買つたものですが困つている人にやつてください」とズックグツ九足を寄贈した。同警では早速平児童相談所の子供たちに贈ることになりこの奇特な行為に感激している。

駅前擴張工事完工
常磐の都市計画一期工事

常磐市では駅前都市計画第一期工事として去る二月下旬工費四百五十万円で駅前直線道路の拡張工事を着工したがこのほど完成した。

比佐氏らきまる
公民館運営審議委会

常磐市教育委員会ではこのほど公民館運営審議委員を次の通りきめた。

▽湯本公民館　比佐栄一、高崎重美、石森武好、大平トヨ、柄沢熊一、菅野喜信、江川丈夫、高田稔、織内広子、森田一郎、広川登志雄、志賀正夫、長谷川操、菅野さわい、浜崎広太郎、長谷川四良、永山巌　駒木根定之助、後藤俊雄

▽磐崎公民館　大平武一、鈴木武雄　杉山弘道、鈴木茂平、越田和キク、石川貞子、磯上ハツイ、高木文子、御代博、志賀信子

▽鹿原公民館　皆川善三郎、大田原栄、柔石太郎、高木喜代男　高木源太郎、滝ミヨ、笠木絹代　酒井栄次、高木寅彦、北郷市郎

▽鹿島公民館　長瀬貴正、長瀬博文、鈴木モト、金成正一、佐藤栄一郎、新妻真一、黒木常子　吉田豊、吉田一男、長瀬一郎

佐藤さんらを表彰
四倉消防団

四倉町消防団では五月上旬四倉小学校校庭で春季検閲を行うが席上つぎの優良消防団員を表彰する。

▽永年勤続＝佐藤喜三▽功績＝西山直次、押田正光、長谷川唯一▽精勤＝鈴木隆、戸田幸雄、草野昇　馬上康、大和田宝、白井国江、鈴木真平、片寄良夫、佐藤徳治、赤塚圭造、岡田勝美、斉藤金之助、菅木光一、古市熊造

遺句集〝惜春〟を出版
平婦人俳句会大和田さんをしのんで

平婦人俳句会(渡辺何鳴主宰)ではこのほど故会員、大和田琴子さんの遺句集〝惜春〟を出版した。琴子さんは平市南町医師大和田郡司氏(六四)の夫人で婦人団体のリーダーや磐女同窓会幹部として教育文化事業に大きな足跡を残したが二年前病死したもの。句集には百二十句を収め生前親交のあつた山崎菊、渡辺登女、山崎里子、橋本なつ子、柳沢久仁子、草野英子、志摩みどり、渡辺何鳴さんら八人の会員がそれぞれ琴子さんの思い出を寄せている。

近代文学の女性たち ⑧
「不如帰」の浪子

志賀積善

徳富ろ花の「不如帰」は、尾崎紅葉の「金色夜叉」とともに当時のベストセラーズの一つだつた。「泣いて血を吐くほどとぎす」という俗謡は、浪子のことをうたつた俗謡だが、肺をおかされたために最愛の夫と別れ、いたましい死をとげた浪子の運命を象徴しているものである。「不如帰」は大山元帥の家庭に起つた実話からヒントを得てつくられたものであるというが、この小説は婦人の純愛が封建的な家族制度のためにそこなわれてゆくという社会問題を取扱つている。浪子は片岡中将の令嬢で男爵家の川島武男にとつぎ、人もうらやむほどの幸福な生活にひたつている。好事魔多しというのかそれから約一年後に、浪子は肺をわずらつて喀血するようになり、すすめられて逗子の海岸に転地療養する。ところが山本という陰険な男が浪子を追い出して自分の娘の雪子を後釜にしようと暗躍し川島家の未亡人をそそのかす。未亡人は胸の病が武男に感染するのをおそれ離縁をすすめるようになる。そして、武男の艦隊演習中の留守に、独断で片岡家に離縁をいいわたしてしまう。一父があいたがつている」という伯母のウソを信じ浪子は何も知らずに帰京する。一方、演習が終つて帰宅した武男は浪子が離縁されていることを知つて激怒する。時たまたま日清戦争が起り、武男が所属している艦隊にも出動命令が下る。負傷し、それが全快してから再び戦線におもむいた武男が、大尉に昇進して凱旋したときは、既に浪子はこの世の人ではなかつた。

「不如帰」は、読者の紅涙をしぼつたというが、幸福な結婚をしただけに浪子の死は痛ましい。浪子が離縁されたのは、肺を病んだためである。川島未亡人は「浪が可哀想ちや主人の郷には代えられン川島家には代えられン」といつたり、「女々しいことをすると親の恥ばかりでなく、おまえの男がたつまい」などといつているが、家のために人間の真実や愛や正義を鬼畜のようにふみにじつて恥じない親は現代になつても後を絶つていないのである。「浪を殺し、武男もと」などとふん激して席をけつて立つたりするが、結局自分の意志を通せば母との不和はさけられないというところから浪子を呼びもどすだけの決断がつかないのである。武男に不当な因襲とたたかうだけの勇気と近代的な思想があつたならば、浪子の死はむゝえられたであろうが、武男はただ離縁された浪子に対する愛のために苦しんでいるだけで、そこにはもつと巾広い人間的なものにつながる因子がない。浪子に対する愛という点では、たしかに武男は誠実である。また、非人間的な親の意志に対して、それが身振に終つたとしても精一杯の抗議をしているということはよくわかるが、芥川龍之助的にいうなら矢張り「それは、ただ、それに過ぎない」ものであろう。しかし、浪子の悲劇の原因は浪子自身の中にもあつたのである。浪子も武男と同様に愛に苦しんでいるが、古い女に過ぎない。浪子には、川島家と結婚したのではなく、川島武男と結婚したという意識が少しもないのである。浪子に我の自覚があつたら、この悲劇は痛烈なものになつたばかりでなく、積極的な家族制度批判ともなり得たので、愛が単なる精神主義に随し社会問題として拡がつていないのは時代の限界なのであろうか。

春は病気が発生する時期です
結核を撲滅しましよう
4月～7月まで
学校の定期健康診断と予防接種
患者家族の検診は随時行う
平保健所の
結核予防事業

財団法人 竹林病院
院長 竹林貞吉
本院 平市十五丁目十三 電一八二・六〇八
分院 平市小太郎町十三 電一二七四
外科 竹林貞吉
整形外科 井刈義憲
〃 佐々木藤夫
皮膚、泌尿器科 圦子文雄
内科、呼吸器科 下田千之
〃 今泉憲二
小児科 徳富朝光
〃 渡部鉄也
レントゲン科 菊地健二
理学診療科 増子重雄
〃 立花松雄

内科 小児科
蓬来医院
平市新川町一二
電一〇三一

内科 小児科
高久医院
平市田町 電五一三

小児科 内科
三井医院
三井五郎
平市田町 電六一五

ジューキミシン
昭和発明賞受賞 世界10ヵ国特許
平ジューキミシン商会
平市五丁目電1098

気楽で
家族的な雰囲気
翠月
平市新田町 電332番

真珠のような美しい歯をつくる
資生堂パール歯磨

ラジオ福島

6 〇五 ニュースの華話 一五 赤胴鈴之助 四〇 電電ビル名店街アワー 五〇 音楽の小箱

7 一〇 録音ニュース 一五 中合アワー 三〇 エンゼルタイム ビリーパック

8 〇〇 素人歌合戦 三〇 龍角散スイートメロディー「ヴァレンチノタンゴ」他

9 〇〇 オウム歌くらべ 三〇 ダイハツ希望名作劇場「五重塔」❷

10 〇五 連続浪曲「亀甲組」 三〇 政府の窓

NHKオー

〇〇 手芸ニュース ヴァンヴァンホウ 下条正巳他 二五 劇「二十日一番地」 四五 (邦)四高通信

一〇 録音ニュース 一五 花の星座❸歌のスタイルブック 行進曲集❷花のスポットライト 朝丘雪路❸今週のパレード 水原 小坂 藤島 8・15 放送劇「統・幸福」八田尚之作

一五 ニュース 解説 岩永信吉 即興劇場 審査員 小西得郎

四〇 時の動き

一五 きようの国会から ラジオ喫煙室 キノトール作 森繁久弥 三〇 きようの問題

NHKオー

一〇 生産管理講座 工程管理 渡辺真一 四〇 青少年職業講座 工業常識

〇〇 教育相談室 録音と対談 補導される中学生 三〇 ❶連続小説「山に憑かれた男」❷日本の歩み

〇五 教養特集 録音構成「忘れられた日本の離島」解説 田階芳正

〇〇 邦楽録音鑑賞会 長唄 題❶「馬獲」芳村伊十郎他

〇〇 (福)高校講座 国語 草野寿々雄 二〇 高校講座 上級 数学

NHKテレビ

〇〇 漫画「ボスコー君の喫茶店」 一〇 チロリン村とクルミの木 四〇 「スポーツ時評」池田潔他

一五 「バス通り裏」小栗一也 三〇 花の星座❸歌のスタイルブック他

一五 劇映画

四五 テレビ劇場「夜の道」飯島正作 中西弘光他

三〇 日本の芸能❶小河内鹿島踊り「月は八幡 桜川」❷淡路人形芝居

一五 ニュースの焦点 長谷部忠 二五 映画「ゴリラのこどもたち」

五重塔、その二

今晩のききもの

◇ダイハツ希望名作劇場【ダイハツ工業】(ラジオ福島・後9・30)

今夜のダイハツ希望名作劇場は幸田露伴原作「五重塔」その二。上野感応寺「五重塔」建立をめぐり、川越源太と対立したノッソリの十兵衛は、朗円上人初め、源太などの温かい友情によつて工事一切を任される。それからの十兵衛は精進辛苦、生霊塔の建立に心魂を傾けるのだつた。そうして吻の見事に出来上つた。落成式執行の前夜……。文豪幸田露伴が実話に取材した有名な名作を前週幸田文さんの解説付でお送りしたが、きようはその終編。出演は滝沢修、宇野重吉など劇団民芸の皆さん。脚色安藤鶴夫 音楽平岡照章。配役は十兵衛＝滝沢修 朗円上人＝宇野重吉、源太＝佐野浅夫、お浪＝奈良岡朋子その他劇団民芸の出演。

男も女もすべて隠密

世界館 流れ星十字打ち

三代将軍家光の頃、駿河大納言忠長は将軍職をお継ぎ得ず、駿府城に押しこめられたのに立腹し、大目付松平伊予(杉山昌三九)と幕府転覆の陰謀を企てていた。黒田藩をはじめとする外様諸大名の不隠な動きもあつた。浪人達はこの機に乗じて続々と駿河に集つた。しかし、こうした浪人達の中にまぎれこむ幕府の隠密の数も多く、その探査も厳重をきわめ隠密と判れば直ちに斬り棄てられるのが常であつた。

今日も数多の浪人達の中から試合に勝ち残つた六・七人の武士が松平伊予の邸の座敷内に控えていた。この中に新井晋平と名乗る一人の武士がいた。これこそ実は老中土井利勝の命を受けた伊賀流の忍者津上国之介(林成年)であつた。

伊予の居間に呼ばれた国之介が廊下にさしかかつた際、突然、国之助の足下から槍が激しく突き上げられた。一瞬早く身をひるがえした国之助の姿は、次の瞬間、そこに居合せた伊予の娘ふさ(中村玉緒)の身体スレスレのところにフワリと落ちていた。この俊敏な動作に、伊予をはじめ傍に控える家臣達も少なからず驚嘆した。だが逆に、伊予をはじめ鉄砲指南役剣持弥十郎(千葉敏郎)天堂兵馬(富田仲次郎)に一沫の疑いを抱かせる結果になつた。

一日徒士組に召し抱えられた国之介はふさの菩提寺参詣のお供を申しつけられた。これはかねてから国之介に疑念を抱いていた伊予が、腰元菊野(春風すみれ)に命じて、この疑いを確かめようとしたものであつた。しかし、当日の国之介にはどこにも隠密らしい様子は見出し得なかつた。日常、余り笑顔をみせたことのないふさは、国之介のはきはきした態度に好意をもち常になく歓談するのだつた。

例の如く城中の溜りの場に徒士組の面々と控えていた国之介は、突然「曲物つ」という叫び声とともに、つさに大刀を掴んで駆け出し、血刀をうち振りながら、必死に池の畔りにいる忠長目がけて駆け寄る一人の武士を発見した。国之介は追いすがりざまに一刀をあびせた地に突伏した当の武士が、やがて必死の力をふりしぼつてあえぐ様子をじつと見下していた国之介はそれが自分と同じ伊賀流の忍者であることを知つて愕然とした。しかし、この様子を見つめていた弥十郎は何故かハツとした表情で傍わらの兵馬をみつめるのであつた。国之介の素姓は露見した。隠密発見次第必殺を主張する兵馬といましばし様子を見届けた上で主張する弥十郎の両人を制して、伊予はふさを使つて、国之介を屋敷へ誘き寄せようと企てた。

国之介は長屋を訪れたふさと腰元菊野の何かを暗示するような言葉にしばし考えに耽つたが、やがて決然と立ち上つた。音もなく影のように足早に行く国之介の足下に突如矢文が飛来して来た。それには「今宵行くべからず」の文字が鮮かに記されてある。その頃伊予の邸内ではものものしく数多の武士が物陰に身を潜めて国之介の来るのを待ち構えていた。その中にいてふさは、寺院でただ独りみじろぎもせず国之介の無事を祈るのであつた。そして……

(二十九日まで上映中)

今晩の映画

聚楽館 (28日まで) B52爆撃隊 (六、三〇) 菩提樹 (八、四〇)

民劇 (29日まで) 花ざかりおトラさん (七、一三) 恋は異なもの味なもの (八、二〇)

東映 (29日まで) 月の輪族のの逆襲 (七、一一) 大江戸七人衆 (八、二八)

平館 (29日まで) 霧の中の男 (七、〇〇) 悪魔の爪痕 (八、五〇)

世界館 (29日まで) 流れ星十字打ち (七、二八) 旅は気まぐれ風まかせ (八、三七)

ひかり座 (28日まで) 赤い連発銃 (七、一五) 死の猛獣狩 (八、三五)

平文化ニュース (25日まで) 総天然色マンガ 国際ニュース スポーツニュース TBニュース パリーからの手紙

綴映劇 (26日まで) 嵐を呼ぶ男 勝利者 海の純情

第ニイワキ (29日まで) 花太郎呪文 愛情の都 花嫁三重奏

常磐座 (29日まで) 佳人 江戸の花笠 夫婦百景

湯本座 (29日まで) 草笛の丘 母三人 続社長三代記

三函座 (一日まで) ドンキホーテ 踊りと情熱

中劇 (26日まで) 肉体の乱舞 燃える肉体 月下の誇り華

金星座 (29日まで) その手にのるな 七人の女 リ毒婦高橋お伝

銀星座 (29日まで) 昼下りの情事 恋は巴里で

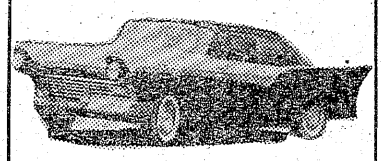
小名浜国際 (29日まで) 江戸つ子祭り 明日なき愛情 二人だけの橋

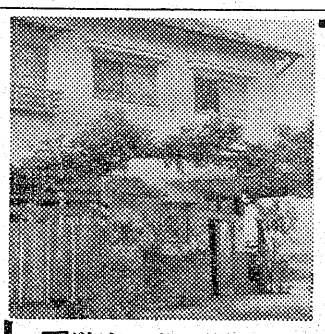
磐城座 (29日まで) 暗黒街の美女 お月さん今晩は 拳銃と報酬

小名浜東映 (29日まで) 恋染め渡人 葵秘帳 首なし男

うえた館 (29日まで) 春泥尼 永遠に答えず 心と肉体の旅

新規開業
株式会社 旭ブロック
◎製品は軽量ブロックです。
◎施行費を安くするため、希望があればいつでも講習会を開きますからお気軽にお申込下さい。
担当者 小田周馬
磐城市華人(水素駅前) 電(呼)五一一六

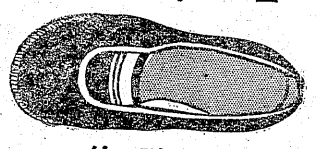
貸切の……ご用命は

尼子タクシー
平市二丁目 電640


閑静で…お気軽な……
◆洋室・次ノ間付和室◆
(各室電話完備) (入浴随意)
平市菱川町 商工会館西脇 三陽荘 TEL578

南國の夢を呼ぶ
色と香りと この味覚
コーヒー40円
モーニングサービス
毎朝7、30－11、00
トースト付 40円
PEARL レストラン パール
平市 三田小路 TEL1388

楽しくてタメになる1時間
26=30日
おなじみ 水戸黄門漫遊記 からす組異変
尾上菊太郎 市川 春代 星 美智子 古川ロッパ 主演
総天然色マンガ 国際ニュース TBニュース スポーツニュース
大人30円★学生25円★小人20円
平文化ニュース
平市駅前大通り 電1850

毎日ヌードショウ
キヤバレー モンブラン
平市白銀町(世界館前)

全国の……
注目を集める
セカイチョー靴
ロダン型

ロダン型(胛ゴム)
黒 紺 白。赤 エンヂ

◎文部省教育用品 審査合格品◎
★お買求めは最寄の特約店へ★
県下代理店
三友ゴムK-K
平市紺屋町電408

益々好評の贈答品、記念品、賞、景品
名入 手拭
織込 タオル
綿 風呂敷
神社 旗幕
浴衣 ゆかた
馬目染工場 平市五町目 TEL558